

(資料2) ボランティア清掃用ごみ袋の容量及び種類について

1 ボランティア清掃用ごみ袋について

本市では、個人や町内会、企業等によるまちの環境美化活動を促進するために、ボランティア清掃用ごみ袋を無償で配布しております。

このボランティア清掃用のごみ袋は、平成25年までは45ℓサイズの持ち手や縛り手のない袋でしたが、家庭ごみの有料化実施に合わせて、他都市のサイズや袋の形状、市民意見を参考に現在の形になっております。変更当初、落ち葉の入る量が少なくなったとのご意見をいただいておりますが、近年そのような苦情等はございません。

一方、春と秋に実施している全市一斉清掃（ゼロごみの日）などにおいては、限られた時間でごみ拾いを行うことから、袋が一杯にならず勿体ないといったご意見もございました。

以下の道内主要10市の状況、製造コスト等を参考に、委員の皆様からも袋の容量、種類等についてご意見を賜り、今後の施策の参考にしたいと思います。

2 道内10都市の状況

袋のℓ数が大きいほど、また発注枚数が多いほど単価は低くなる傾向があります。

	大	発注枚数	10単価 (千枚単位)	小	発注枚数	10単価 (千枚単位)
苫小牧市	30 ℓ	110,000 枚	0.027 円	\		
函館市	30 ℓ	60,000 枚	0.168 円			
釧路市	30 ℓ	不明	不明			
帯広市	(※) 17 ℓ	7,890 枚	0.910 円			
北見市	30 ℓ	36,000 枚	0.076 円			
室蘭市	(※) 30 ℓ	8,000 枚	1.208 円			
札幌市	40 ℓ	720,000 枚	0.002 円	10 ℓ	300,000 枚	0.008 円
旭川市	45 ℓ	60,000 枚	0.061 円	10 ℓ	10,000 枚	0.770 円
小樽市	30 ℓ	8,000 枚	0.729 円	10 ℓ	7,000 枚	3.257 円
江別市	40 ℓ	30,000 枚	0.083 円	10 ℓ	40,000 枚	0.125 円

※帯広市では落葉は別袋対応。室蘭市は草専用にも60ℓ袋も製造。

3 主な配布場所

ボランティア清掃用ごみ袋は、市役所、沼ノ端清掃事務所、各コミュニティセンターなどで配布しています。